

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 藪

山名	竜ヶ岳	山行名	例会山行
ルート	宇賀溪駐車場→遠足尾根登山道→竜ヶ岳→金山尾根登山道→魚止滝→宇賀溪駐車場		
山行日	2025年5月11日(日)	天候	曇り
参加者	リーダー：藪 サブリーダー：田中(み) 男性：木田、永井、上野(眞) 女性：染矢、米田、山内、田中(深) 合計：9名		

ルート概略図 	コースタイム					
	地名		時:分	地名		時:分
松井山手	集	6:25		着	:	
	発	6:30		発	:	
宇賀溪 駐車場	着	8:00		着	:	
	発	8:22		発	:	
竜ヶ岳山頂	着	11:37		着	:	
	発	12:13		発		
宇賀溪 駐車場	着	15:30		着		
	発	:		発		

山行報告

昨年は不作だった竜ヶ岳のシロヤシオ。ならば今年は当たり年だろうと期待して、開花に合わせてこの日を設定しました。当日の天気予報は、曇りで夕方から雨が降り出すとのこと。朝8時に駐車場に到着した時には、8割くらいは埋まっている状態。大人気です！

準備体操を終え、地図でコースを確認した後、出発。登りは遠足尾根登山道。登山道に入ってからすぐに急登が続き、岩場もあり、なかなかしんどいコースなので、こまめに休憩を取りながら山頂を目指しました。途中の新緑とヤマツツジの鮮やかな赤色が目に留まり元気をもらえます。どんどん登っていくとシロヤシオの花も見ることができ、樹林帯から出て、竜ヶ岳山頂へと続く気持ちの良い稜線を歩きました。シロヤシオの花もあちらこちらに咲いてはいましたが、残念ながら“羊の放牧”に見えるには、少し早かったようです。各所に『龍の道プロジェクト』のプレートが設置されていて、トイレブースや木道、階段、ロープ等きれいに整備されていました。山頂で昼食時間を取り、下りは金山尾根登山道を下りました。下山途中でも、山頂まで続いている道がまるで写真のようにきれいで、何度も何度も振り返って見てしまいます。金山尾根登山道を下りきって、魚止滝に立ち寄りました。落差7mとのことで、この日は水量が多くとてもきれいでした。最後の渡渉は、増水のため3本の丸太で作られた橋が水浸しだったので、安全のためロープを張って渡りました。鉄製の梯子を上ると登山道終了です。予定タイム通りに、駐車場に戻ってきました。

距離も長く時間もかかりましたが、すばらしい景色を堪能することができた山行でした。みなさんのご協力に感謝です！ありがとうございました。

ヒヤリハット なし



(感想)

入道ヶ岳に次いで2つ目の鈴鹿マウンテンでした。  
登山口に着いた時は、山頂には雲がかかっていましたが、  
途中からは雲が晴れて、稜線も綺麗に見えました。  
山頂は風が強くて、昼休憩は短めでしたが景色は最高でした。  
入道ヶ岳よりは登りも下りもきつかったですが、最高の山行でした。(上野 (真))

整備された杉林、岩山の遠足尾根登山道を進む。  
視界が開けた中腹からヤマツツジ、シロヤシオを見られるが、  
期待した白い羊の群れまで至らず。  
山頂は360度のパノラマ。  
御在所岳、藤原岳等を確認できるが、強風のため下山。  
金山尾根登山道から魚止滝、名前の通り魚が登れない落差があり、  
下流は橋がなく流水に浸る3本の木をロープを張っていただき恐々渡り、  
梯子を上り終了。  
初体験のSLをさせていただきましたが、とても難しく交代して頂きました。  
ご迷惑をおかけしました。(田中 (み))

